

# 平成19年度 事務事業評価表

事務事業名	町バス管理事業	コード	H19-A-02
		主管課局	総合政策課
		担当名	財政管財担当

## 1. 事務事業の概要

計画体系	(章)	6. 開かれた行財政づくり	予算 費 目	(会計)	一般会計
	(節)	6-1 行財政運営の効率化・高度化の推進		(款)	総務費
開始・終了年度	(開始)	平成7年度		(項)	総務管理費
	(終了)	-		(目)	財産管理費
事業の種別	<input type="checkbox"/> 自治事務(任意) <input type="checkbox"/> 自治事務(義務) <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
根拠法令等	美里町自動車管理規程				
統合の検討可能な 関連・類似事業					
内容と目的	町が主催する事業・議員、職員及び町から委嘱をされた委員が公務上の研修又は視察、その他町長が特に必要と認めた場合に使用できる。				
現状と結果	現在は、マイクロバスを使用しようとする者は、使用日の30日前までにシステムに登録し、使用日の14日前までに申込書を総合政策課長に提出、承認を得ている。使用後に、乗車責任者が報告書を提出しているが、適正に実施されている。				
課題と改善	平成15年ごろまでは、使用許可範囲が広く、様々な団体に利用され適当と認められない使用もあったが、平成17年以降は規程により使用の原則が取り決められ、適正にバスが使用されている。				
住民意見					
対象数		平成16年度	平成17年度	平成18年度	
	対象数	(町民等)人	(町民等)人	(町民等)人	
	利用数	74回	65回	64回	

## 2. 経費

		平成16年度	平成17年度	平成18年度
事業費 (千円)		603	1,749	1,260
財源 内訳	受益者負担	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0
	一般財源	603	1,749	1,260
備考	参考 H18年度 業務委託(638,000円) 軽油(267,705円) 点検・整備(310,411円) ・任意保険(44,000円) H19年度9月末 点検・整備(240,680円) ・町バス 平成7年3月購入(25,900,000円) ・町バス等の運転手委託料 1日(8時間) 14,700円(H19年度) ・バス1日借り上げ(運転手込み) 39,900円(敬老会参考)			

### 3.1次評価

評価項目と評価の視点			評価・評価コメント			
妥当性	(1) 事業の必要度	社会環境や住民ニーズなどかの変化により事業の必要性や役割は変わっていないか	コメント	変わっていない	一部変わった	変わった
	(2) 対象設定の妥当度	事業実施の目的として対象者は妥当か特定の団体や個人に偏っていないか	コメント	妥当である	あまり妥当でない	妥当ではない
	(3) 実施主体の代替度	事業を町以外(民間や国・県など)に任せることができるか	コメント	可能でない	一部可能である	可能である
有効性	(1) 成果の達成度	事業の実施により初期の目的や目標をどの程度達成しているか	コメント	達成していない	一部達成している	達成している
	(2) 事業の見直し度	成果の状況を踏まえ、事業内容を見直す余地はあるか	コメント	見直す余地はない	検討の余地がある	見直す余地がある
効率性	(1) 行政コストの削減度	経費節減によりサービス水準を低下させずにコストを下げるができるか	コメント	できない	検討の余地がある	できる
	(2) 効率性の向上度	事業の効率性を上げるため他の事業との統合や事務の省力化など見直しの余地があるか	コメント	見直す余地はない	検討の余地がある	見直す余地がある
	(3) 受益と負担との相関度	行政サービスの内容と負担を比較して、受益者負担の適正化の余地があるか	コメント	適正化の余地はない	検討の余地がある	適正化の余地がある
総合評価		1.見直しの必要なし	見直しの必要あり 2.改善 3.充実 4.縮小 5.統合 6.廃止			1
予算反映		1.現状どおり	2.増額 3.減額 4.廃止			1
評価理由		適正に利用されているため。(ただし、将来的に、バスの利用が少なくなってきた場合、自前でマイクロバスを保有する方が良いか、委託にするべきか検討する必要がある。)				

### 4.2次評価

総合評価		1.見直しの必要なし	見直しの必要あり 2.改善 3.充実 4.縮小 5.統合 6.廃止			6
予算反映		1.現状どおり	2.増額 3.減額 4.廃止			1
評価理由		事業としては廃止とする。今のバスが使えるうちは有効活用していくが、使えなくなった時点で廃止し、民間委託に切り替える。				

### 5.外部意見聴取

評価に対する意見	時代的に考えても役場でバスを持つべきではなく、民間に委託したほうがはるかに効率的である。期限を切った中で廃止し、価値のあるうちにバスを売却すべきである。
----------	--